



学習の総まとめ「学習の診断(2/12(水))」に向けて

昨日2月2日(日)にサンポートホール高松にて、第29回香川ヴォーカルアンサンブルコンテストが開催されました。本校合唱部からも3チームが参加し、すべてが金賞を受賞するとともに、混声合唱のチームが3月20日(木)に開催される全国大会(福島県)への出場を決めました(結果は裏面参照)。おめでとうございます。全国大会での更なる健闘を期待しています。

さて、3年生は私立高校の入試が一段落したかと思えば、明日2月4日(火)には、公立高校自己推薦選抜が、9日(日)には高等専門学校入試が行われるなど、最後の追込みを掛ける日々が続きます。最後まで全力を尽くし、努力の成果を発揮してほしいと願っています。

先日ある私立高校の先生から、綾川中学校の子どもたちの試験中の態度や面接試験での振る舞いのすばらしさについて、お褒めの言葉をいただきました。これは、日頃から「時を守り」「場を整え」「礼を正す」ことを励行し、特段の意識や練習をせずとも普段の行動様式として身に付いていることの証だと感じます。1・2年生も綾川中学校のよき伝統を継承するためにも、「普段が大事」という言葉に肝に銘じてほしいと思います。

3学期は次年度の「0学期」とも呼ばれ、令和7年度の準備を始める大切な時期です。特に学習に関しては、進級・進学のための基盤とすべく1年間の総まとめを行います。各学年団で、子どもたちの状況に応じた取組をしています。

朝の活動中(8:00~8:15)に校内を見回ると、それぞれの

教室では各教科で準備されたプリントの問題を解いたり、自分で学習する内容を決めて、ワークブックや入試用の問題集を活用して弱点補強に取り組んだりするなど、静寂の中で黙々と目の前の課題に取り組む姿が見られました(写真)。

ここで、1・2年生にとっては今年度初めての実施となる「学習の診断」(2月12日(水):年1回)の意味や意義を確認しておきます(※以下の青字は、昨年度同時期の記事再掲)。

- ① 中間試験、期末試験同様、教育課程上に位置付けて実施するものであること。
- ② 文部科学省「学習指導要領」に準拠した問題で学習の到達度を把握するものであること。
 - ➔ 定期試験と異なり、当該学年のこれまでに学習したほぼ全ての範囲から出題されるため、バランスよく学力が定着しているか確認できる。
- ③ 進路選択に活用できるよう、目標の達成度を確認するものであること。
 - ➔ 香川県公立高校入試と同様、1教科50点×5教科=250点満点の試験であり、実際の入試でどの程度の得点ができるかという見通しがもてる。

また、以下のような力や習慣が問われることにもなります。

ア 例えば国語であれば、「初見の文章」を読み取りながら解答する必要があり、本当の意味での読解力や、日頃からの本や新聞等の活字に接しているかが大切であること。

イ 例えば英語であれば、実践的コミュニケーション能力をはかるために「リスニング」が重視されるなど、授業における英語科教員やALT、友達等とのコミュニケーション活動が大切であること。更に、未習の単語でも、文中の文脈からその意味の類推が可能な場合は文中で使用されるなど、より一層読解力が求められていること。

【参考】 大学入学共通テストのリスニング問題の配点：200点満点中100点(全体の50%)
香川県公立高校入試のリスニング問題の配点：50点満点中12点(全体の24%)

以上のような意義深い「学習の診断」ですが、子どもたちの日ごろの努力が報われるよう、まずは体調管理に万全を期してほしいと願っています。ご家庭でも引き続き、ご留意をお願いいたします。

R 6 香川県中学校新人体育大会結果

競技名	結果
バレーボール男子	1回戦惜敗
バレーボール女子	ベスト8

※ バレーボール競技を最後に、令和6年度の中学校新人体育大会(郡市・県)の全競技日程が終了しました。
保護者の皆様、応援・ご支援をありがとうございました。

第29回香川ヴォーカルアンサンブルコンテスト

チーム名	結果
綾川A(男声)	金賞(審査員特別賞)
綾川B(女声)	金賞
綾川C(混声)	金賞(最優秀賞) ※祝 全国大会出場